

契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	平成 2 2 年度河道計画検討業務
業 務 概 要	本業務は、既往検討成果を踏まえ、利根川水系全体の治水バランスやこれまで行ってきた河道計画の経緯や歴史の変遷を考慮し、河道計画の段階的整備についての妥当性の検討を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 菊川 滋 埼玉県さいたま市中央区新都心 2 番地 1
契 約 年 月 日	平成 2 2 年 6 月 2 3 日
契 約 業 者 名	平成 2 2 年度河道計画検討業務財団法人国土技術研究センター・株式会社建設技術研究所設計共同体
契 約 業 者 の 住 所	東京都港区虎ノ門 3 - 1 2 - 1
契 約 金 額	¥ 3 9 , 9 0 0 , 0 0 0 円 (税 込 み)
予 定 価 格	¥ 4 0 , 0 2 6 , 0 0 0 円 (税 込 み)
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、既往検討成果を踏まえ、利根川水系全体の治水バランスやこれまで行ってきた河道計画の経緯や歴史の変遷を考慮し、河道計画の段階的整備についての妥当性の検討を行うものである。</p> <p>本業務を遂行するには高度な技術や経験を必要とすることから、技術力、経験、業務に臨む体制などを含めた技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式により請負業者の選定が行われた。</p> <p>平成 2 2 年度河道計画検討業務財団法人国土技術研究センター・株式会社建設技術研究所設計共同体は、技術提案書において総合的に優れた提案を行った業者であり、上記業者と契約を行うものである。</p>
業 務 場 所	関東地方整備局管内の利根川水系
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	平成 2 2 年 6 月 2 4 日
履 行 期 間 (至)	平成 2 3 年 3 月 1 8 日
備 考	

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。